

# 新潟県の浄化槽行政について

平成27年11月5日

新潟県県民生活・環境部  
廃棄物対策課

# 本日の主な内容

- はじめに
- 新潟県内の浄化槽の設置状況
- 浄化槽法定検査について
- 浄化槽法に係る事務権限の移譲
- 国の交付金制度
- 新潟県汚水処理施設整備構想見直しと浄化槽の役割

はじめに

# 生活排水問題の歴史

生活排水問題 = 衛生問題 ⇒ し尿の適正処理

- 昭和30年代～40年代半ば（高度経済成長）

産業排水に対する規制を優先

- 昭和50年代（都市化の進行）

便所の水洗化のための浄化槽

⇒ 単独処理浄化槽（し尿のみを処理する浄化槽）

生活排水問題に注目

# 生活排水問題の歴史

## ○ 昭和60年代

合併処理浄化槽（し尿と併せて雑排水を処理する浄化槽）の普及

⇒ 生活排水全体を処理



浄化槽が生活排水対策の1つの柱として位置づけ

## ○ 平成13年4月

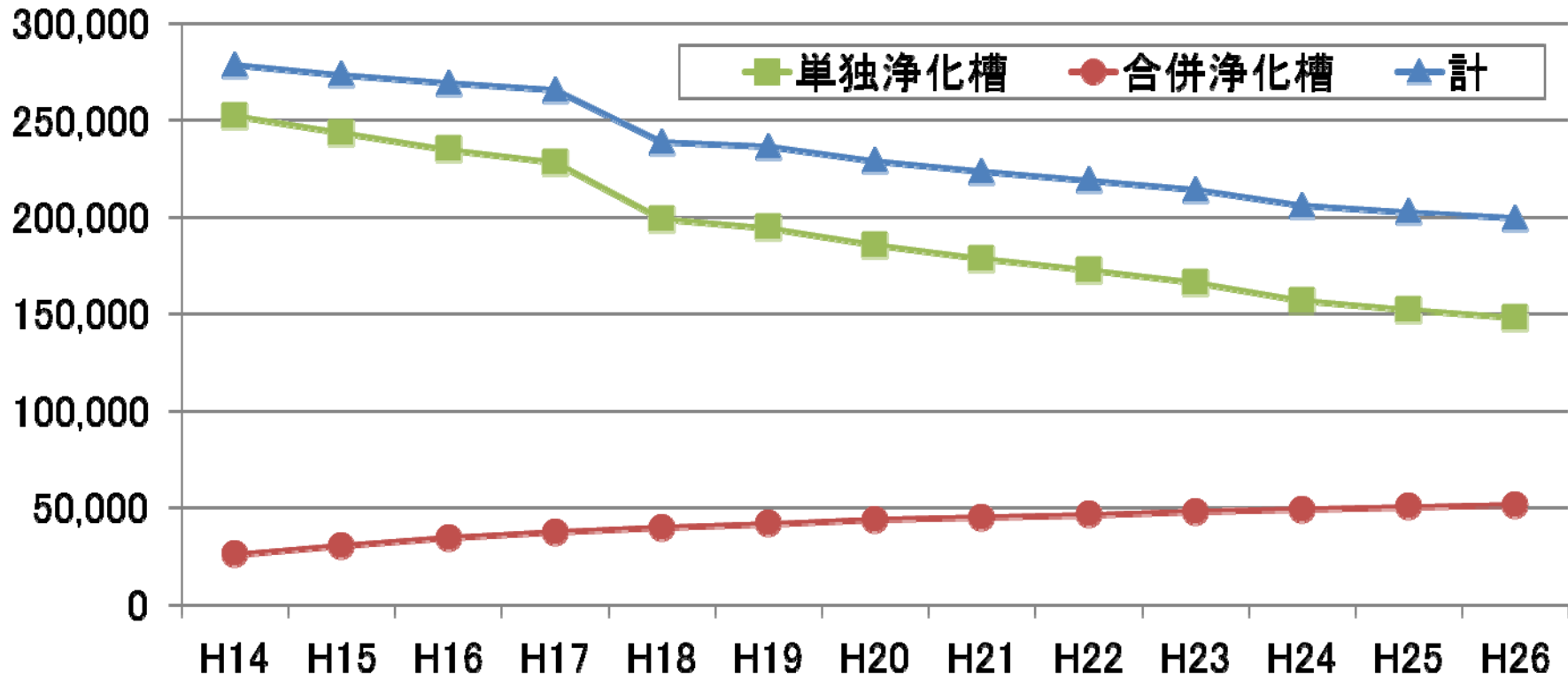
単独処理浄化槽の新設禁止



「浄化槽」 = 合併処理浄化槽

# 新潟県内の浄化槽の設置状況

# 新潟県内の浄化槽設置基数の推移



| 年度    | H22     | H23     | H24     | H25     | H26            |
|-------|---------|---------|---------|---------|----------------|
| 単独浄化槽 | 172,693 | 166,276 | 156,670 | 152,284 | <b>147,901</b> |
| 合併浄化槽 | 46,471  | 47,796  | 49,181  | 50,582  | <b>51,605</b>  |
| 計     | 219,164 | 214,072 | 205,851 | 202,866 | <b>199,506</b> |
| 合併設置率 | 21.2%   | 22.3%   | 23.9%   | 24.9%   | <b>25.9%</b>   |

# 浄化槽法定検査について



## 法定検査制度（7条検査）

新設（構造変更を含む）の浄化槽は、使用開始後3ヶ月を経過した日から5ヶ月の間に、工事が適正に行われ、浄化槽が本来の機能を発揮しているか否か指定検査機関の検査を受けなければならない。

|          |  |                  |
|----------|--|------------------|
| 外観<br>検査 | 1 設置状況 【28項目】                                | 2 設備の稼動状況 【14項目】 |
|          | 3 水の流れの状況 【24項目】                             | 4 使用の状況 【4項目】    |
|          | 5 悪臭の発生状況 【2項目】                              | 6 消毒の実施状況 【2項目】  |
|          | 7 か、はえ等の発生状況 【1項目】                           |                  |
| 水質<br>検査 | 1 水素イオン濃度(pH)                                | 2 汚泥沈殿率          |
|          | 3 溶存酸素量(DO)                                  | 4 透視度            |
|          | 5 塩化物イオン濃度                                   | 6 残留塩素濃度         |
|          | 7 生物化学的酸素要求量(BOD)                            |                  |
| 書類<br>検査 | 使用開始直前に行った保守点検の記録等を参考とし、適正に設置されている<br>か否かを検査 |                  |

# 法定検査制度（11条検査・効率化11条検査）

浄化槽管理者は、毎年1回（厚生省令で定める浄化槽は省令で定める回数）、保守点検及び清掃が適正に実施され、浄化槽の機能が正常に維持されているか否か指定検査機関の検査を受けなければならない。

| 区分   | 11条検査<br>(21人槽以上の浄化槽に適用)   | 効率化11条検査<br>(20人槽以下の浄化槽に適用)  |
|------|--|--|
| 外観検査 | 1 設置状況 【28項目】<br>2 設備の稼動状況 【14項目】<br>3 水の流れの状況 【24項目】<br>4 使用の状況 【4項目】<br>5 悪臭の発生状況 【2項目】<br>6 消毒の実施状況 【2項目】<br>7 か、はえ等の発生状況 【1項目】 | 1 設置状況 【5項目】<br>2 設備の稼動状況 【1項目】<br>3 水の流れの状況 【2項目】                                   |
| 水質検査 | 1 水素イオン濃度(pH)<br>2 溶存酸素量(DO)<br>3 透視度<br>4 残留塩素濃度  | 1 水素イオン濃度(pH)<br>2 溶存酸素量(DO)<br>3 透視度<br>4 塩化物イオン濃度<br>5 残留塩素濃度<br>6 生物化学的酸素要求量(BOD) |
| 書類検査 | 保存されている保守点検及び清掃の記録等を参考とし、保守点検及び清掃が適正に実施されているか否かを検査   |  |

# 新潟県の法定検査受検状況の推移

|           | 年度         | 対象基数<br>(基)    | 実施基数<br>(基)    | 受検率          | 不適合基数<br>(基) | 適合率          |
|-----------|------------|----------------|----------------|--------------|--------------|--------------|
| 7条検査      | H22        | 2,142          | 2,028          | 94.7%        | 135          | 93.3%        |
|           | H23        | 2,234          | 1,962          | 87.8%        | 101          | 94.9%        |
|           | H24        | 2,116          | 1,989          | 94.0%        | 127          | 93.6%        |
|           | H25        | 2,110          | 1,874          | 88.8%        | 84           | 95.5%        |
|           | <b>H26</b> | <b>2,082</b>   | <b>1,810</b>   | <b>86.9%</b> | <b>100</b>   | <b>94.5%</b> |
| 11条検査     | H22        | 222,639        | 152,237        | 68.4%        | 2,071        | 98.6%        |
|           | H23        | 210,658        | 147,859        | 70.2%        | 1,930        | 98.7%        |
|           | H24        | 204,828        | 144,754        | 70.7%        | 1,789        | 98.8%        |
|           | H25        | 200,242        | 141,739        | 70.8%        | 1,848        | 98.7%        |
|           | <b>H26</b> | <b>197,509</b> | <b>137,972</b> | <b>69.9%</b> | <b>1,756</b> | <b>98.7%</b> |
| 効率化<br>検査 | H22        | 206,341        | 140,611        | 68.1%        | 1,254        | 99.1%        |
|           | H23        | 195,320        | 136,458        | 69.9%        | 1,164        | 99.1%        |
|           | H24        | 189,645        | 133,698        | 70.5%        | 1,065        | 99.2%        |
|           | H25        | 185,413        | 130,904        | 70.6%        | 1,166        | 99.1%        |
|           | <b>H26</b> | <b>183,108</b> | <b>127,326</b> | <b>69.5%</b> | <b>1,156</b> | <b>99.1%</b> |

※効率化検査（20人槽以下の11条検査）の値は、11条検査の内数

# 市町村別 効率化11条検査受検状況（平成26年度）

| 市町村  | 検査対象   | 検査実施   | 受検率   | 不適率  | 市町村  | 検査対象   | 検査実施  | 受検率    | 不適率  |
|------|--------|--------|-------|------|------|--------|-------|--------|------|
| 新潟市  | 51,312 | 27,547 | 53.7% | 0.4% | 阿賀野市 | 3,929  | 3,148 | 80.1%  | 0.0% |
| 長岡市  | 6,620  | 5,809  | 87.7% | 0.8% | 佐渡市  | 10,498 | 8,843 | 84.2%  | 3.6% |
| 三条市  | 21,910 | 12,871 | 58.7% | 0.6% | 魚沼市  | 519    | 423   | 81.5%  | 1.9% |
| 柏崎市  | 3,863  | 3,429  | 88.8% | 1.4% | 南魚沼市 | 2,559  | 2,391 | 93.4%  | 4.5% |
| 新発田市 | 14,611 | 11,602 | 79.4% | 0.1% | 胎内市  | 2,046  | 1,744 | 85.2%  | 0.0% |
| 小千谷市 | 1,128  | 997    | 88.4% | 0.0% | 聖籠町  | 467    | 326   | 69.8%  | 0.0% |
| 加茂市  | 3,595  | 2,950  | 82.1% | 0.0% | 弥彦村  | 291    | 188   | 64.6%  | 0.0% |
| 十日町市 | 2,468  | 2,185  | 88.5% | 0.1% | 田上町  | 2,629  | 2,331 | 88.7%  | 1.1% |
| 見附市  | 1,584  | 1,289  | 81.4% | 0.0% | 阿賀町  | 637    | 547   | 85.9%  | 0.0% |
| 村上市  | 6,000  | 4,864  | 81.1% | 0.5% | 出雲崎町 | 221    | 184   | 83.3%  | 0.0% |
| 燕市   | 16,117 | 7,118  | 44.2% | 2.0% | 湯沢町  | 426    | 269   | 63.1%  | 0.0% |
| 糸魚川市 | 2,280  | 1,988  | 87.2% | 3.4% | 津南町  | 372    | 340   | 91.4%  | 2.4% |
| 妙高市  | 1,942  | 1,659  | 85.4% | 1.3% | 刈羽村  | 163    | 153   | 93.9%  | 3.9% |
| 五泉市  | 6,223  | 5,550  | 89.2% | 0.5% | 関川村  | 476    | 397   | 83.4%  | 0.0% |
| 上越市  | 18,217 | 16,179 | 88.8% | 0.7% | 粟島浦村 | 5      | 5     | 100.0% | 0.0% |

※ 網掛け：受検率が県平均以下

# 法定検査未受検者への対応

## 現状と課題

平成26年度で、7条検査は86.9%（全国90.4%(H25)）、11条検査は69.9%（全国36.3%(H25)）と高水準だが、11条検査は59,537基(30.1%)が未受検

## 対応

- 地域の実状にあった効率的・効果的な未受検者対策を検討
- 制度周知  
（浄化槽の新規設置者に対する手引きの送付）

# 新規設置者に対する手引き送付

## 浄化槽使用の手引き

浄化槽を使う場合は  
浄化槽法で次のことが義務付けられています。

### 1. 定期的な保守点検

浄化槽の正常な働きを保つために、数ヶ月ごとにブロウなどの運転状況、汚泥のたまり具合、配管・ろ材の目詰まりなどのチェック、消毒剤の補充などを行います。点検は保守点検業者に委託して行います。  
(裏面に市町村ごとの保守点検業者名簿を載せています。)

保守点検

清掃  
法定検査



### 2. 年1回以上の清掃

浄化槽内に溜まった汚泥などを引き抜き、引き抜き後の槽内の洗浄・清掃を行います。浄化槽清掃業者に委託して行います。

### 3. 法定検査

法定検査は、使用開始後3～8ヶ月の間に1回だけ行う「(浄化槽法)7条検査」と、毎年1回行う「(浄化槽法)11条検査」があります。

- 7条検査とは  
浄化槽が適正に設置され、きちんと機能が発揮できているかどうかを確認します。受検の手続きは浄化槽を設置した工事業者に委託することができます。
- 11条検査とは  
保守点検や清掃などの維持管理が適切に行われ、放流水の水质が、川、海などの水质保全上支障がないものであるかを確認するための検査です。受検の手続きは保守点検(清掃)業者に委託することができます。
- 検査を行う機関  
7条検査は、一般財団法人〇〇研究所・一般社団法人〇〇研究所が行います。11条検査は、採水と現地検査を保守点検業者が行い、一般財団法人〇〇研究所・一般社団法人〇〇研究所※が行います。  
※一般財団法人〇〇研究所・一般社団法人〇〇研究所は、新制度が施行された検査機関です。連絡先は裏面を参照してください。
- 検査費用  
検査の種類、浄化槽の人数ごとに異なります。裏面を参照してください。

- こんなときは市町村へ届出が必要です。
- 浄化槽の使用を開始したとき→「浄化槽使用開始届書」
  - 家を他人に売り・貸したり世帯主が死亡した場合など、浄化槽の管理者が変わった場合→「浄化槽管理者変更届書」
  - 下水道に接続したり家を取り壊して浄化槽を廃止した場合→「浄化槽使用廃止届」

届出はいつでも市町村の環境担当課へ提出してください。  
届出用紙は保守点検をお願いしている業者又は環境センターにお問合せください。  
新潟県庁ホームページ [http://www.pref.niigata.lg.jp/download\\_recycle.html](http://www.pref.niigata.lg.jp/download_recycle.html) からダウンロードできます。  
問合せ先：新潟県〇〇地球環境局環境福祉環境部環境センター (水質浄化施設衛生課) 〇〇市〇〇町1-2-3-4 TEL: 025-XXX-XXXX

## 記載例

〇市町村別保守点検登録業者の一覧

<〇〇市>

| 登録業者氏名又は名称 | 住所            | 電話番号         |
|------------|---------------|--------------|
| (有)〇〇      | 〇〇市△町2丁目1番1号  | 025-XXX-XXXX |
| (有)△△クリーン  | 〇〇市×町1丁目2番34号 | 025-XXX-XXXX |
| (有)〇×サービス  | 〇〇市〇〇2丁目1番21号 | 025-XXX-XXXX |
| ××(株)△△営業所 | △△市××4番5号     | 025-XXX-XXXX |

<△△市>

| 登録業者氏名又は名称 | 住所        | 電話番号         |
|------------|-----------|--------------|
| (有)〇〇産業    | △△市〇〇1番地  | 025-XXX-XXXX |
| ××(株)△△営業所 | △△市××4番5号 | 025-XXX-XXXX |
| (有)△△清掃社   | △△市××4番5号 | 025-XXX-XXXX |

<××町>

| 登録業者氏名又は名称 | 住所                | 電話番号         |
|------------|-------------------|--------------|
| (有)××清掃社   | ××郡××町大字××1234番地5 | 025-XXX-XXXX |
| (有)〇×サービス  | 〇〇市〇〇2丁目1番21号     | 025-XXX-XXXX |
| (株)〇〇〇〇    | 〇〇市〇町4丁目45番地      | 025-XXX-XXXX |

※平成24年4月末現在

※※清掃業者については、保守点検業者に確認してください。

○指定検査機関

| 検査機関名       | 所在地          | 電話           | 担当地域    |
|-------------|--------------|--------------|---------|
| 一般財団法人〇〇研究所 | 〇〇市△△1番1号    | 025-XXX-XXXX | 〇〇町・〇〇市 |
| 社団法人〇〇研究所   | 〇〇市△1丁目1番地1号 | 025-XXX-XXXX | 〇〇市     |

○法定検査料金

| 人種    | 5~10    | 11~20   | 21~30   | 31~200  | 201~300 | 301~2,000 | 2,001~  |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|---------|
| 7条検査  | 11,200円 | 12,800円 | 12,800円 | 18,800円 | 23,800円 | 28,800円   | 31,000円 |
| 11条検査 | 3,700円  | 3,700円  | 3,800円  | 12,800円 | 18,000円 | 18,800円   | 22,000円 |



# 浄化槽法に係る事務権限の移譲

## 主な移譲対象事務

- 浄化槽の設置届、廃止届の受理（設置届の経由事務は移譲済）



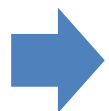
住民から一番近い業務で、浄化槽の設置基数の把握が容易  
正確な状況把握は汚水処理計画の策定や見直しに必要不可欠

- 指定検査機関からの法定検査結果報告の受理



浄化槽の設置・維持管理に係る検査結果を確認できる  
検査結果が悪い浄化槽について個別に対応可能

- 浄化槽の保守点検又は清掃についての助言・指導・監督



浄化槽は定期的な保守点検や清掃により本来の機能が発揮されるため  
身近なレベルでの適切な助言や指導

- 浄化槽管理者に対する立入検査



立入検査により直接浄化槽の状況を確認



## 県から市町村への事務権限の移譲

平成18年3月に策定した「県から市町村への事務・権限の移譲計画」に基づき、浄化槽法に係る事務・権限も市町村へ移譲を進めている。

- 平成21年度 3市町（三条市、佐渡市、湯沢町）
- 平成22年度 5市町（長岡市、柏崎市、十日町市、阿賀野市、阿賀町）
- 平成26年度 3市（村上市、五泉市、見附市） に移譲
- ※ 新潟市は法定移譲

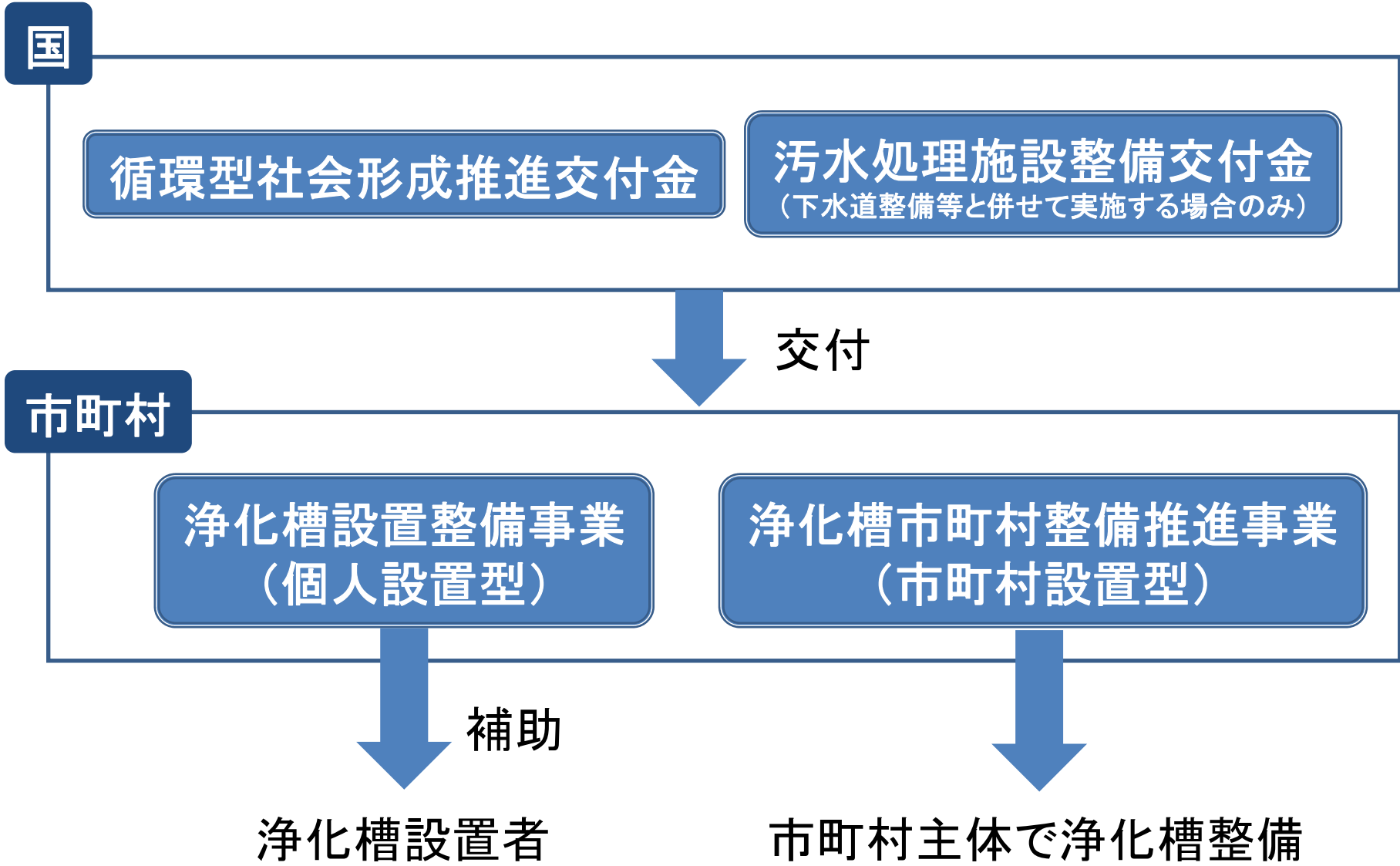
# 県から市町村へのサポート

25年度から、浄化槽に係る諸課題に対応するため、資質向上を目的とした研修を県及び権限移譲市町村職員を対象に開催



# 国の交付金制度

# 浄化槽に対する助成制度



# 個人設置型（浄化槽設置整備事業）

## 1) 概要

市町村が雑排水対策を推進する必要がある地域において、浄化槽の計画的な整備を図るため、その設置又は改築に要する費用を助成する。

## 2) 対象地域

原則として下水道認可区域以外

市町村が、循環型社会形成推進地域計画又は地域再生計画で定める。

## 3) 補助対象基本額

基準額：5人槽352千円、6～7人槽441千円、8～10人槽588千円

## 4) 補助率

1／3（離島1／2）

| 【個人設置型負担区分】    |  |        |        |   |                          |
|----------------|--|--------|--------|---|--------------------------|
| 個人負担(6割)       |  | 市町村2／3 | 国補助1／3 | + | 市町村<br>2／3<br>国補助<br>1／3 |
| ← 補助対象(4割) →   |  |        |        |   | 単独浄化槽撤去分<br>(9万円まで)      |
| ※352千円(5人槽の場合) |  |        |        |   |                          |

市町村負担額の8割に財政力指数に応じた乗率を乗じて得た額を特別交付税措置

# 市町村設置型（浄化槽市町村整備推進事業）

## 1) 概要

地域単位で浄化槽の計画的な整備を図るため、市町村自らが設置主体となって浄化槽の整備を行う。

## 2) 対象地域

原則として下水道認可区域以外

市町村が、循環型社会形成推進地域計画又は地域再生計画で定める。

## 3) 事業要件

年20戸以上を整備すること。

ただし、下記の場合は年10戸以上の整備に緩和

- ・ 過疎地域自立促進特別措置法の指定地域等の場合
- ・ 事業継続3年以上の場合
- ・ 累積50戸以上整備した場合

# 市町村設置型（浄化槽市町村整備推進事業）

## 4) 補助対象基本額

基準額: 5人槽882千円、6~7人槽1,104千円、8~10人槽1,495千円

## 5) 補助率

1/3(離島1/2)

| 【市町村設置型負担区分】                                 |            |        |  |            |            |
|--|------------|--------|--|------------|------------|
| 市町村2/3                                       | +          | 国補助1/3 |  |            |            |
| ← 補助対象(10割)<br>※882千円(5人槽の場合) →              |            | +      | <table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">市町村<br/>2/3</td> <td style="text-align: center;">国補助<br/>1/3</td> </tr> </table> | 市町村<br>2/3 | 国補助<br>1/3 |
| 市町村<br>2/3                                   | 国補助<br>1/3 |        |  |            |            |
|  |            |        | 単独浄化槽撤去分<br>(9万円まで)  |            |            |
| ※個人から分担金を徴収することが可能                           |            |        |  |            |            |
| ※市町村負担額については下水道事業債の充当が可能、また元利償還金の50%を普通交付税措置 |            |        |  |            |            |

# 浄化槽整備事業設置基数（平成24～26年度）

| 市町村名 | H24年度     |            | H25年度     |            | H26年度     |            |
|------|-----------|------------|-----------|------------|-----------|------------|
|      | 個人<br>設置型 | 市町村<br>設置型 | 個人<br>設置型 | 市町村<br>設置型 | 個人<br>設置型 | 市町村<br>設置型 |
| 新潟市  | 127       | 26         | 138       | 41         | 96        | 26         |
| 長岡市  | 56        | 1          | 63        |            | 59        |            |
| 柏崎市  | 87        |            | 13        |            | 4         |            |
| 新発田市 | 17        |            | 18        |            | 11        |            |
| 小千谷市 | 1         |            | 4         |            | 1         |            |
| 加茂市  | 10        |            | 10        |            | 8         |            |
| 十日町市 |           | 36         |           | 15         |           | 21         |
| 見附市  | 11        |            | 1         |            | 6         |            |
| 村上市  | 6         |            | 3         |            | 2         |            |
| 糸魚川市 | 1         | 30         |           | 41         | 5         | 27         |
| 妙高市  | 10        |            | 23        |            | 20        |            |
| 五泉市  | 55        |            | 91        |            | 67        |            |
| 佐渡市  | 63        |            | 71        |            | 64        |            |
| 上越市  | 123       |            | 97        |            | 72        |            |
| 阿賀野市 | 1         |            | 2         |            | 2         |            |
| 魚沼市  | 1         |            | 2         |            | 2         |            |
| 南魚沼市 |           | 17         |           | 21         |           | 13         |
| 田上町  | 10        |            | 18        |            | 13        |            |
| 阿賀町  | 3         |            | 1         |            | 1         |            |
| 津南町  | 2         |            |           |            | 2         |            |
| 合計   | 584       | 110        | 555       | 118        | 435       | 87         |
|      | 694       |            | 673       |            | 522       |            |

※ 新潟市(24年度)は地域自主戦略交付金



# 新潟県汚水処理施設整備構想見直し と浄化槽の役割

# 新潟県の構想策定状況

平成2年度：新潟県下水道整備長期構想



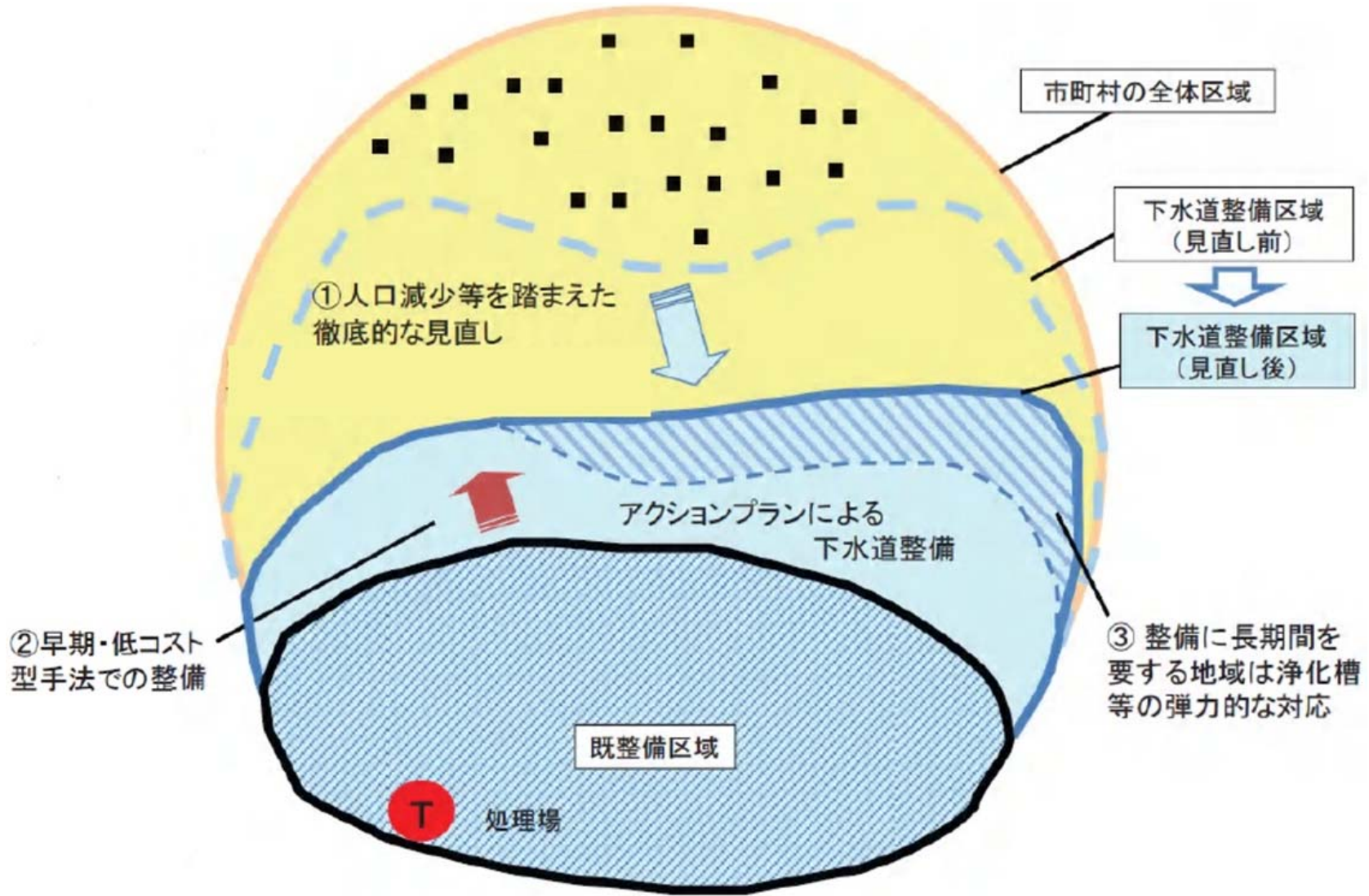
平成12年度：新潟県下水道等汚水処理施設整備長期構想



平成22年度：新潟県汚水処理施設整備構想

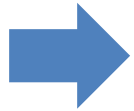
社会情勢の変化や、国策定の都道府県構想策定マニュアルの改訂等に伴い、随時構想の見直しを行い、下水道・集落排水・合併浄化槽が連携して効率的な汚水処理施設を整備

# 未普及地域の整備区域見直しイメージ



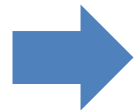
# 新潟県汚水処理施設整備構想の見直し

- 26年1月に国が「持続可能な汚水処理システム構築に向けた都道府県構想策定マニュアル」を策定



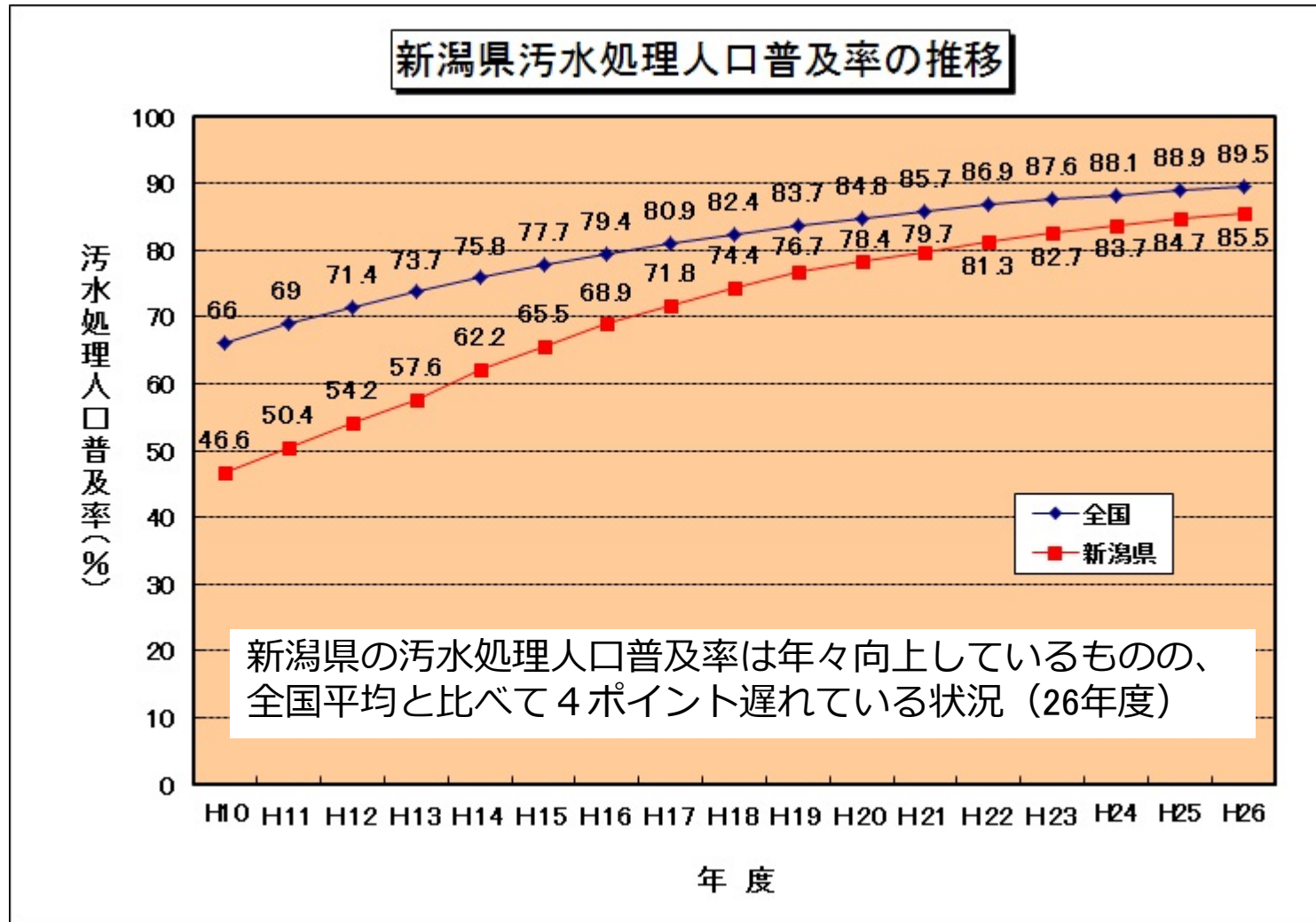
今後概ね10年程度を目処に汚水処理の「概成」  
(整備が概ね完了すること)を目指す

- 県では「新潟県汚水処理施設整備構想（22年度策定）」の見直しについて、市町村や学識経験者等で構成する新潟県汚水処理施設整備構想検討委員会を設置し、検討を開始



今年度、当該基本方針を策定し、市町村における  
基礎調査に着手したところ

# 新潟県における汚水処理施設の整備状況



※ 汚水処理人口普及率・・・下水道、集落排水施設及び合併処理浄化槽の整備状況を示す指標で各自治体の総人口に対する下水道や集落排水施設を利用できる区域の定住人口と、合併処理浄化槽の利用人口の合計値の割合

## 市町村別 汚水処理人口普及率（平成26年度）

| 順位 | 市町村名 | 普及率   | 順位 | 市町村名 | 普及率  | 順位 | 市町村名 | 普及率  |
|----|------|-------|----|------|------|----|------|------|
| 1  | 粟島浦村 | 100.0 | 11 | 南魚沼市 | 98.2 | 21 | 妙高市  | 87.0 |
| 2  | 弥彦村  | 99.9  | 12 | 関川村  | 98.1 | 22 | 新潟市  | 86.0 |
| 3  | 聖籠町  | 99.7  | 13 | 柏崎市  | 97.9 | 23 | 上越市  | 85.0 |
| 3  | 魚沼市  | 99.7  | 14 | 津南町  | 97.6 | 24 | 佐渡市  | 76.3 |
| 5  | 出雲崎町 | 99.6  | 15 | 長岡市  | 97.0 | 25 | 加茂市  | 73.6 |
| 6  | 胎内市  | 99.5  | 16 | 湯沢町  | 95.4 | 26 | 五泉市  | 71.7 |
| 7  | 阿賀町  | 99.1  | 17 | 糸魚川市 | 95.0 | 27 | 新発田市 | 64.8 |
| 7  | 刈羽村  | 99.1  | 18 | 見附市  | 93.9 | 28 | 燕市   | 56.2 |
| 9  | 村上市  | 98.7  | 19 | 十日町市 | 93.6 | 29 | 田上町  | 53.0 |
| 9  | 小千谷市 | 98.7  | 20 | 阿賀野市 | 90.5 | 30 | 三条市  | 49.5 |

※ 黒地に白字：県平均以下 網掛け：全国平均以下

# 合併処理浄化槽の特長

## ○ 処理能力が優れている

微生物による浄化機能を活用し、下水処理場並みに汚水の処理が可能  
窒素やリン除去などの高度処理にも対応

## ○ 単独処理浄化槽の約8倍の処理能力

し尿のみならず生活雑排水も処理可能な合併処理浄化槽は、し尿のみを  
処理する単独処理浄化槽に比べ、約8倍の汚水処理能力

## ○ 省スペースで設置、投資効果の早期発現

個人住宅に設置する浄化槽のスペースは乗用車1台分とコンパクトで、地  
中に埋めるため目立たず、工事も概ね1週間程度で設置できるため、効果  
の発現が早い

## ○ 地震などの災害に強い

個別処理のため、長い管渠が不要で地震などの災害に強い

## ○ 水環境の変化が小さい

整備前後において、各戸から排水されるという形態に変化がなく、排水の水  
質が向上する以外に変化がなく、河川の安定的な流量維持にも寄与

# 新潟県汚水処理施設整備構想の見直し における浄化槽の役割

- 人口減少等の社会情勢の変化や、集合処理の整備に10年以上要するなどの状況に応じて、集合処理から個別処理(浄化槽)への見直しが進むことが予想される。
- 浄化槽の特長を活かした見直しが進むよう、浄化槽の整備促進、維持管理の徹底に係る取組を進めていくことが必要。

## 整備促進

- 市町村設置型や民間活用の普及促進
- 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進 など

## 維持管理の徹底

- 維持管理(保守点検・清掃)契約率の向上
- 法定検査受検率の向上 など



# 地域にふさわしい生活排水処理施設の整備にあたり 合併処理浄化槽が担う役割は重要

